

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

美味  
しい  
お茶  
の  
淹れ  
方









タイトクロー、  
ティータイムデース

ワタシの淹れた紅茶  
オイシーですよ

そうか、ご馳走になろう。

どうですか？  
タイトク...

ぷるん

うむ、いまひとつ  
私の好みではないな。

金剛くんが望むなら  
私好みの淹れ方を指導  
してもよいが...

パタン



えっ！テイトクが  
指導してくれるん  
ですか？是非！



これはチャンス  
デースー

それでは準備に  
取り掛かるう。

ちよつと後ろを  
向いてくれるかい？

はい！  
こうですか？



まずは、邪魔な服を  
脱がせる。

きゃあつ！



えっ？

そして動けないよう  
手は拘束する。

ギュッ



ナ…ナンデデスカ？  
紅茶の淹れ方を  
教えてくれるんじゃ…

ハイッ

ハイッ







そうか、ではいいを  
調べさせて貰おう。

ビクッ  
えっ!  
きゃあっ!



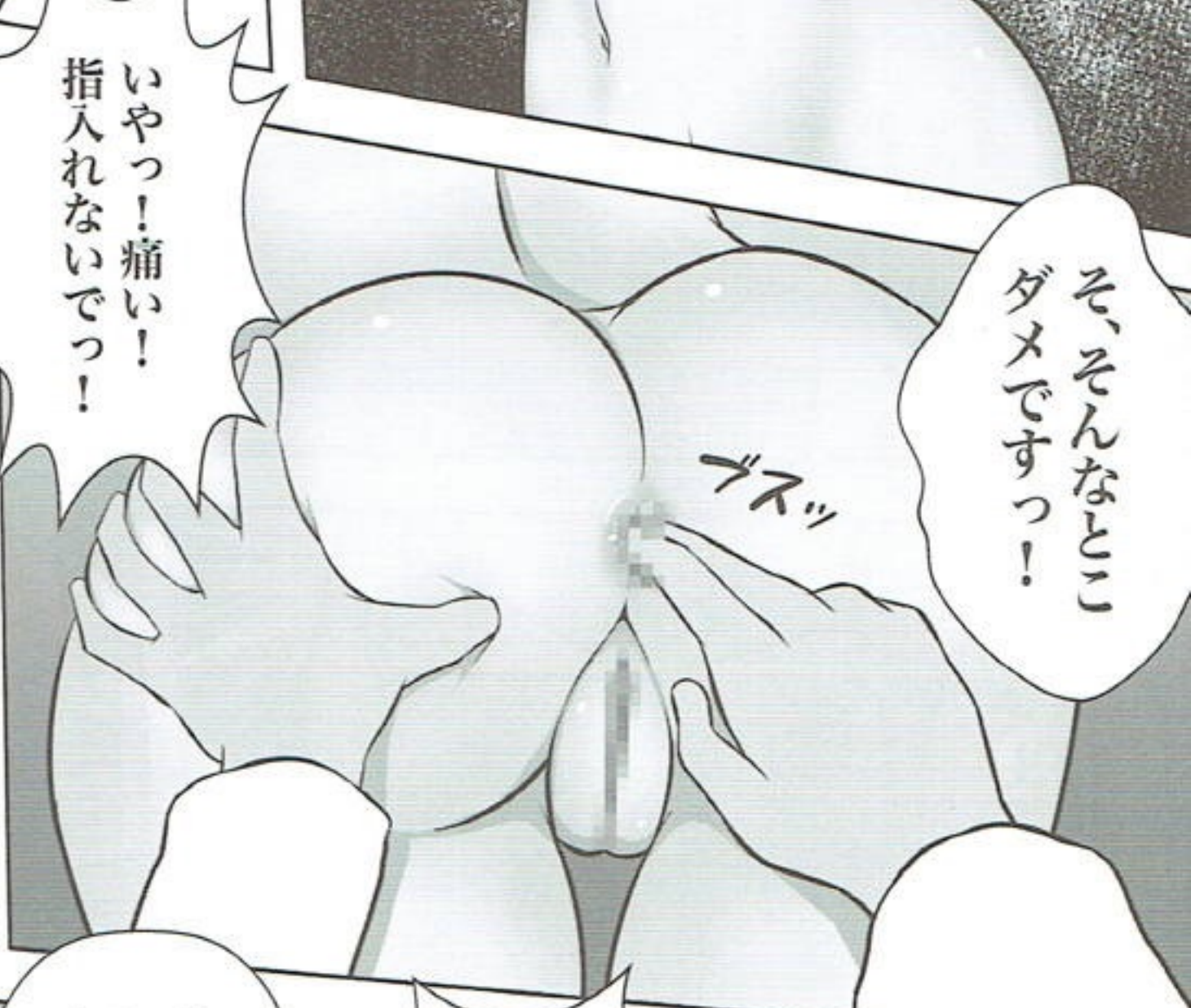
こんな…縛らなくても  
タイトクのためなら…

ううっ…



ふむ…  
これは…

ズボボツ  
中々の銘器の  
ようだ!



いやっ!痛い!  
指入れないでっ!

そ、そんなとこ  
ダメですっ!

ズスッ



な、なんで  
そんなこと?

ああああー  
決まってるだろ!  
熱湯を注いで  
肛茶を淹れるためさ!

君の腸壁を守るために  
シリコンでコーティング  
するのさ。

えっ?  
何するんですか?  
またお尻…いやっ!



よし、これを  
使うか!

チユルウー



よし、注入完了。

シリコンが定着するまで  
ティーカップを温めて  
もらおうか。

くぱあー

やはりティーカップを  
温めるなら人肌が最適！

あぐあつ！  
いたつ！痛い！

ぐわっ

あああつ！  
や、やめ…てえつ  
痛いっ痛いいいい！

ゴリ  
ゴリ

赤ん坊が通る穴だ。  
ティーカップくらい  
平気だろう！

ほら、入るじゃないか。  
このまま一番奥の  
子宮まで挿れてみるか？

ズズズ

よし、入ったな。  
しっかり子宮で  
カップを温めるんだぞ。

あぐううううつ

だ、だめっ…  
カップ…抜いて…

ニヤニヤ

カップ





準備も出来たし、  
お湯を沸かさないとな。



いついやあああああ！  
あつ、熱つ、熱い！  
ダメつ、火傷しちゃう！

大丈夫だ。シリコンで  
火傷はしないよ。

簡単に壊れて  
しまつては  
勿体無いからな。



お湯が沸いたようだな。

いいやつ！  
やめ...て...  
テイトク...



おっと、すぐに  
出したら肛茶に  
ならないぞ。

栓をしてやろう！



そろそろカップが  
温まっただろう。

自力でカップを出すんだ！

あううっ！  
お…お湯は  
もういやっ！

だったら早く出すんだな。

ああつ、痛っ！  
無理っ…こんなの  
出せないよ

お湯が冷めてしまったら  
もう一度最初からだぞ。

グ  
ポッ

はあっはあ…  
出る…出ますう〜

よし、栓を  
抜いてやろう。

ズ  
ポッ

お尻…熱いの…  
早く出させて…

あああああー  
熱いの出てるううっ…

ピュルル

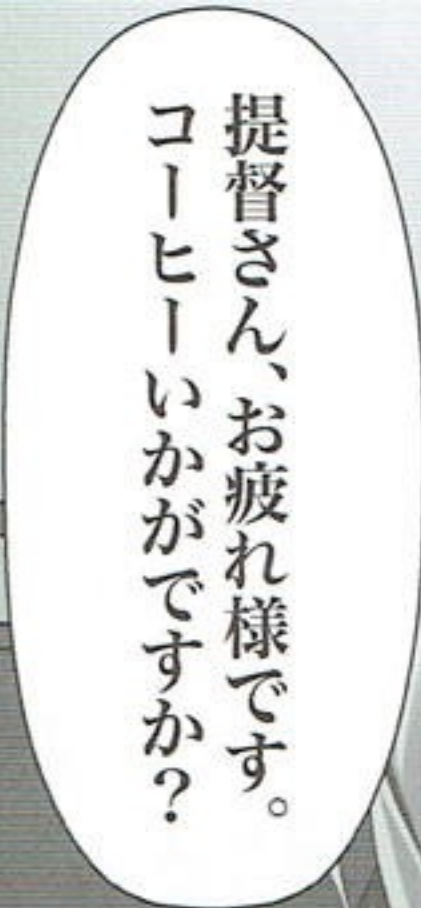
うむ、見事な肛茶だ！

金剛くん、君を私専用の  
ティーポットに任命しよう！





か、鹿島くん！  
その格好は…



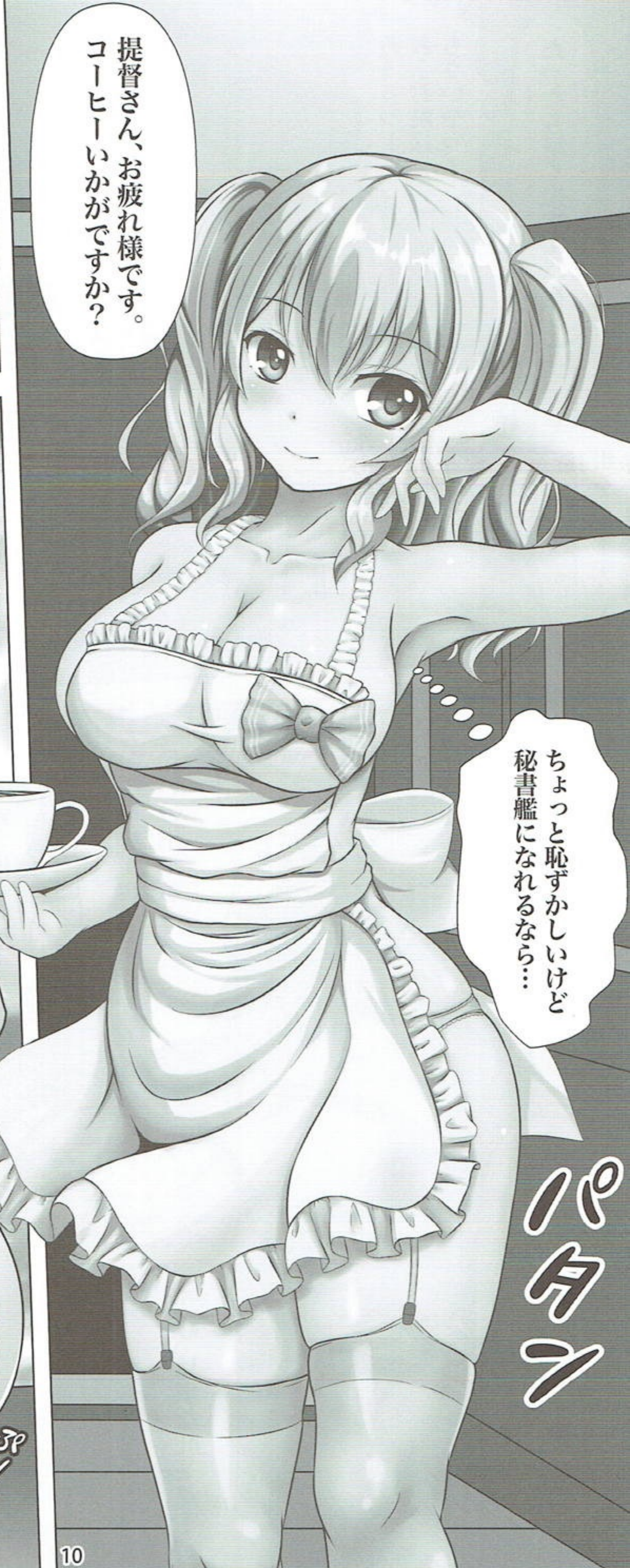
提督さん、お疲れ様です。  
コーヒーいかがですか？



私、提督さんに  
毎日コーヒー淹れて  
あげたいなあ。

ぷるん

ぷるん



ちよっと恥ずかしいけど  
秘書艦になれるなら…

パタッ



提督さん、どうですか？  
私、コーヒーには自信が  
あるんですっ！



まぢい

ごくつ、うむ。  
うまいな。

ところでミルクは  
ないのかな？



ええっ！？すみません。  
すぐミルクを用意します！



きゃあっ！

ビリッ

ぷんぷん

その必要はない。  
ここに立派なミルクが  
あるじゃないか。

ビリッ



ほら、私が絞ってやろう。

ちよっ…提督さ…んっ

ギョッ

んっ!?おかしい。中々出ないぞ?

ムニョ

ムニョ

私、ミルクなんて出ません!

だって私まだ赤ちゃんじゃないし…

ぎゅーらっ

こんな立派なものを持っていながら出ないだと! よし、私がミルクを出せるよう改造してやろう。

えっ!? 提督さん何するんですか?

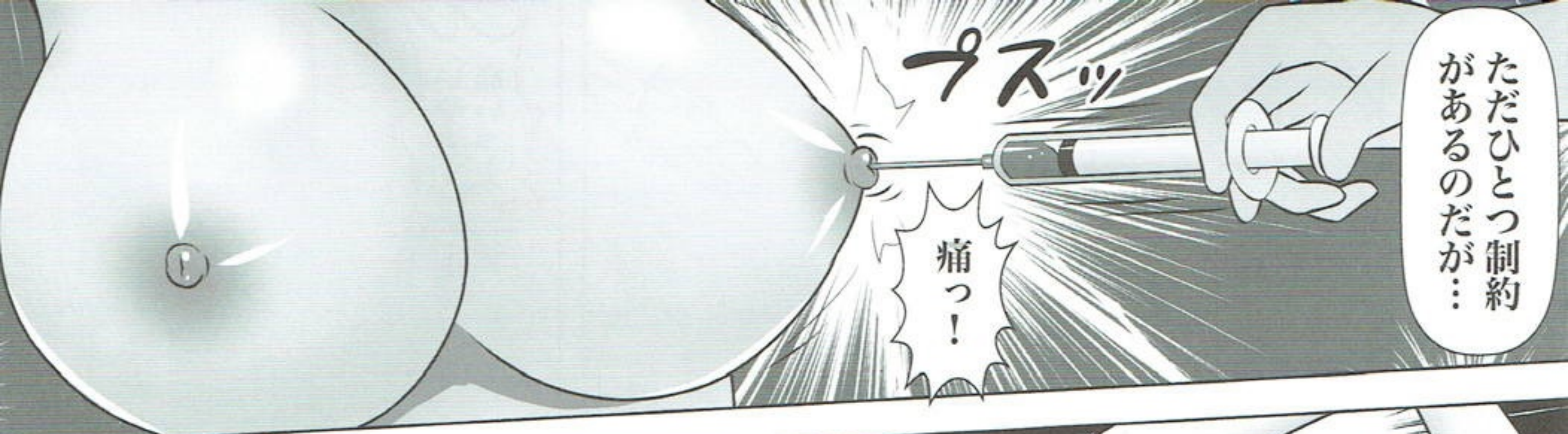
いたっ!  
手、縛らないでっ!

動くと危ないから縛らせてもらったよ。

プシュッ

この薬を使えば鹿島くんもミルクが出せるようになる。





ただひとつ制約があるのだが：

痛っ！



やだ…母乳なんて出したくない…よ…



本人が母乳を出したいと思わないと出ないんだよ。

ほら、反対の乳首も。

ううっ…

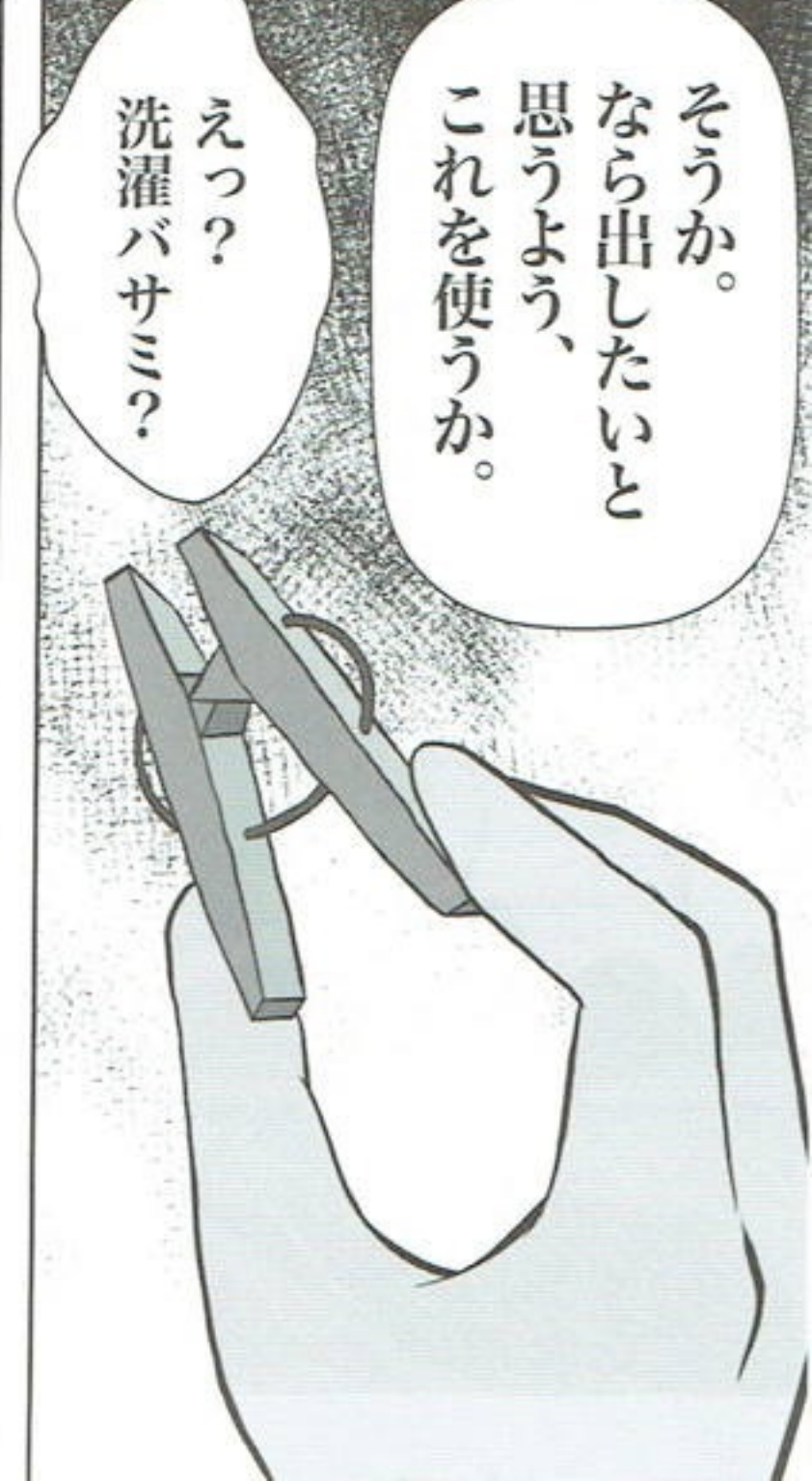


いたっ！

まず、ひんじ。

そ…そんな…

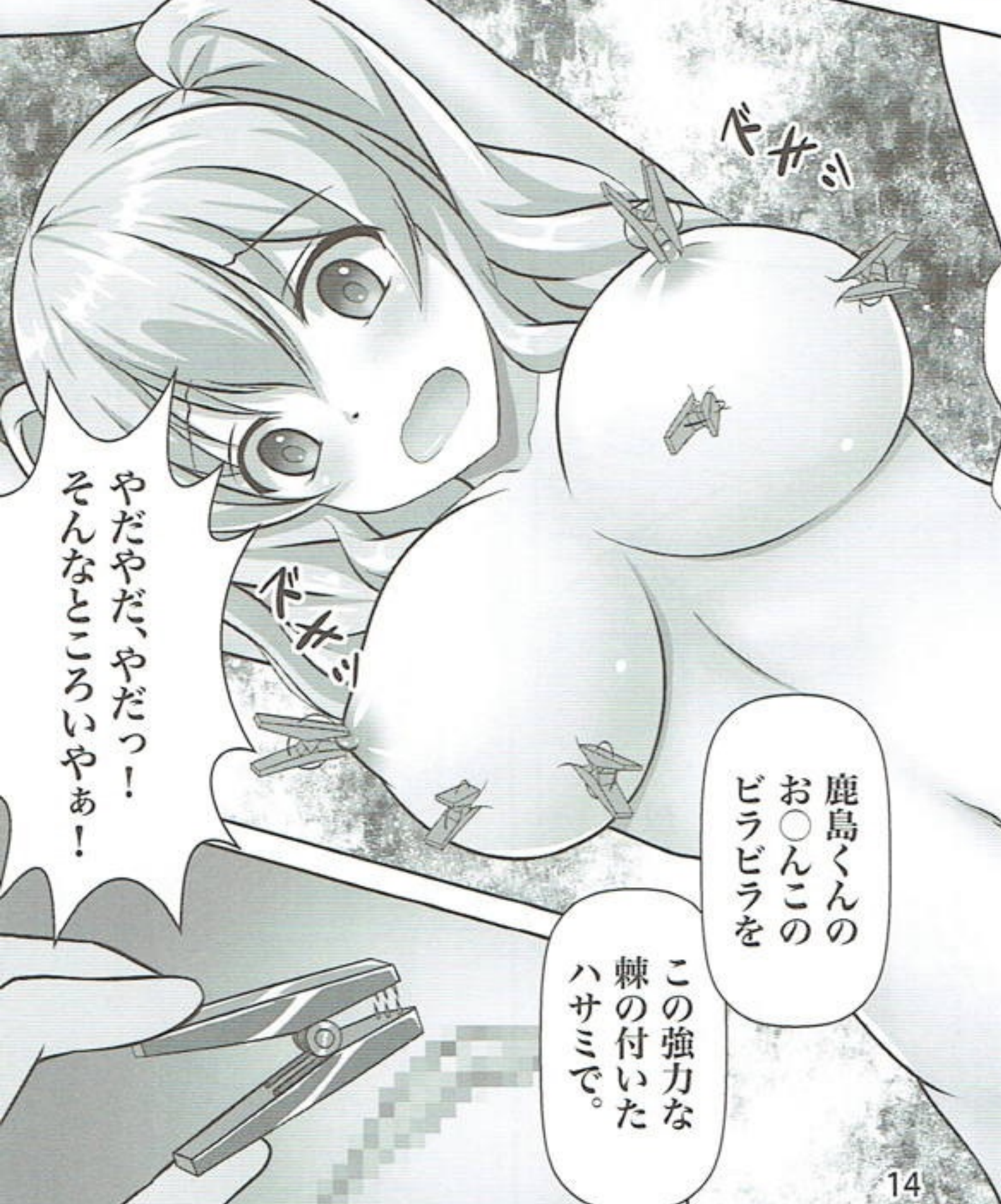
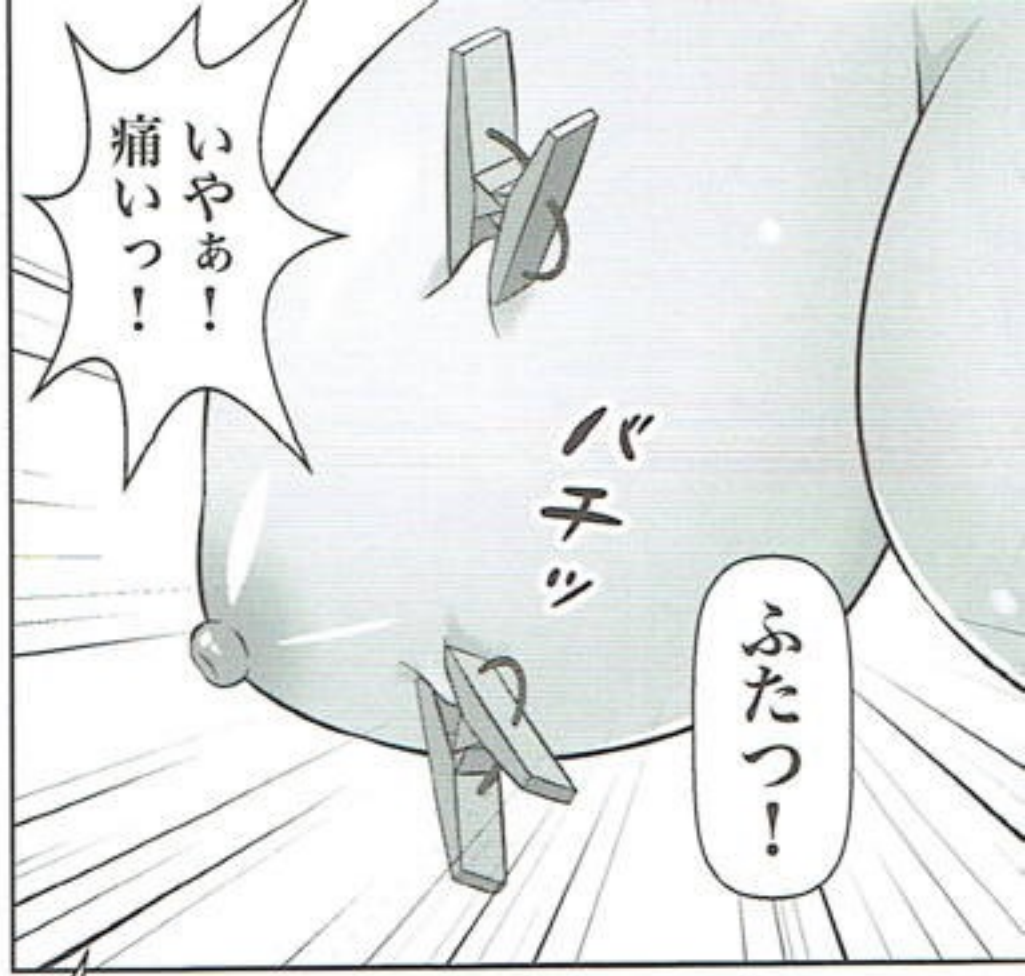
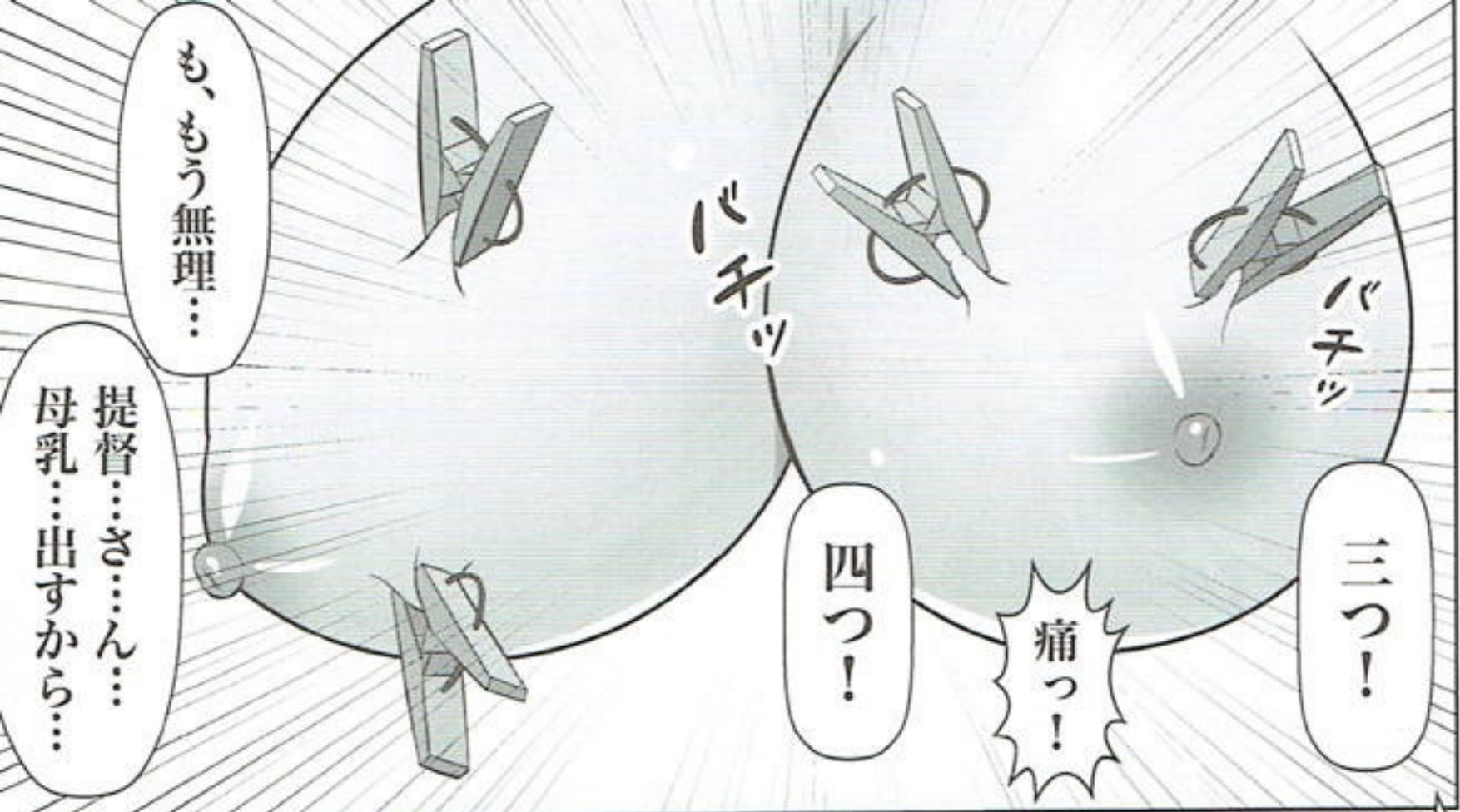
母乳を出すまでこれで君の胸を挟むとしよう。



そうか。なら出したいと思うよう、これを使うか。

えっ？洗濯バサミ？





も、もう無理…

提督…さ…ん…  
母乳…出すから…

バチッ

バチッ

四つ!

痛っ!

三つ!

いやあ!  
痛いつ!

バチッ

ふたつ!

これで  
止めてやろう  
九つ、十!

あああつ!  
い…たつ…い!

おっと、乳首から  
何か出てきたよう  
だが…

もう…  
やめてえ〜!

お願い…

五つ…六つ!  
七つ…八つ!

十個も耐えるとは!  
流石だな、鹿島くん。

私も本気を出す  
しかないようだな。

て、提督さん…  
母乳出すから乳首の  
ハサミ取ってよお…

鹿島くんのお〇んこの  
ピラピラを

この強力な  
棘の付いた  
ハサミで。

やだやだ、やだっ!  
そんなところいやあ!



ハサツ

いあああ…あぐあつ！

ブチツ

出すから…

母乳…出すから…  
やめ…て…

ブチツ

おね…がい…  
好きなだけ出すから…

肛門とまんこの中も  
挟んでやろう。

びゅーびゅー

やめてえええ！

これで  
どうだ？

まだ出ないか…

ならここで  
どうだつ！

だ、だめっ…いやっ、  
母乳だすから…  
提督さんの言うこと  
何でも訊くからあー

おお！見事な母乳噴射だつ！  
鹿島くんを私専用の  
ミルクタンクに任命しよう！





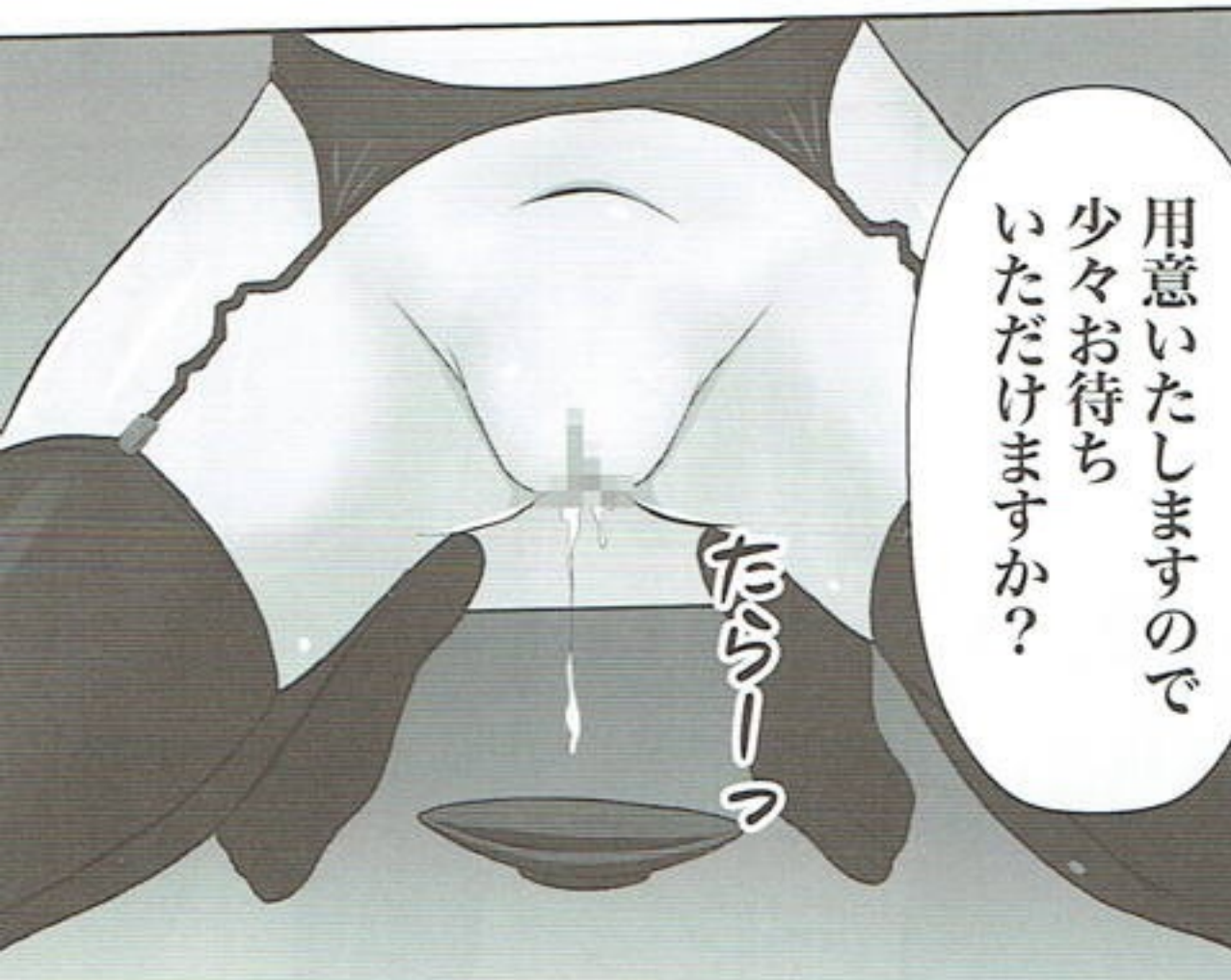
ん？湯呑が無いようだが？

わかった…休憩にしよう。



ビサッ

こちらで温めて  
参りました。



たろーっ

用意いたしますので  
少々お待ち  
いただけますか？

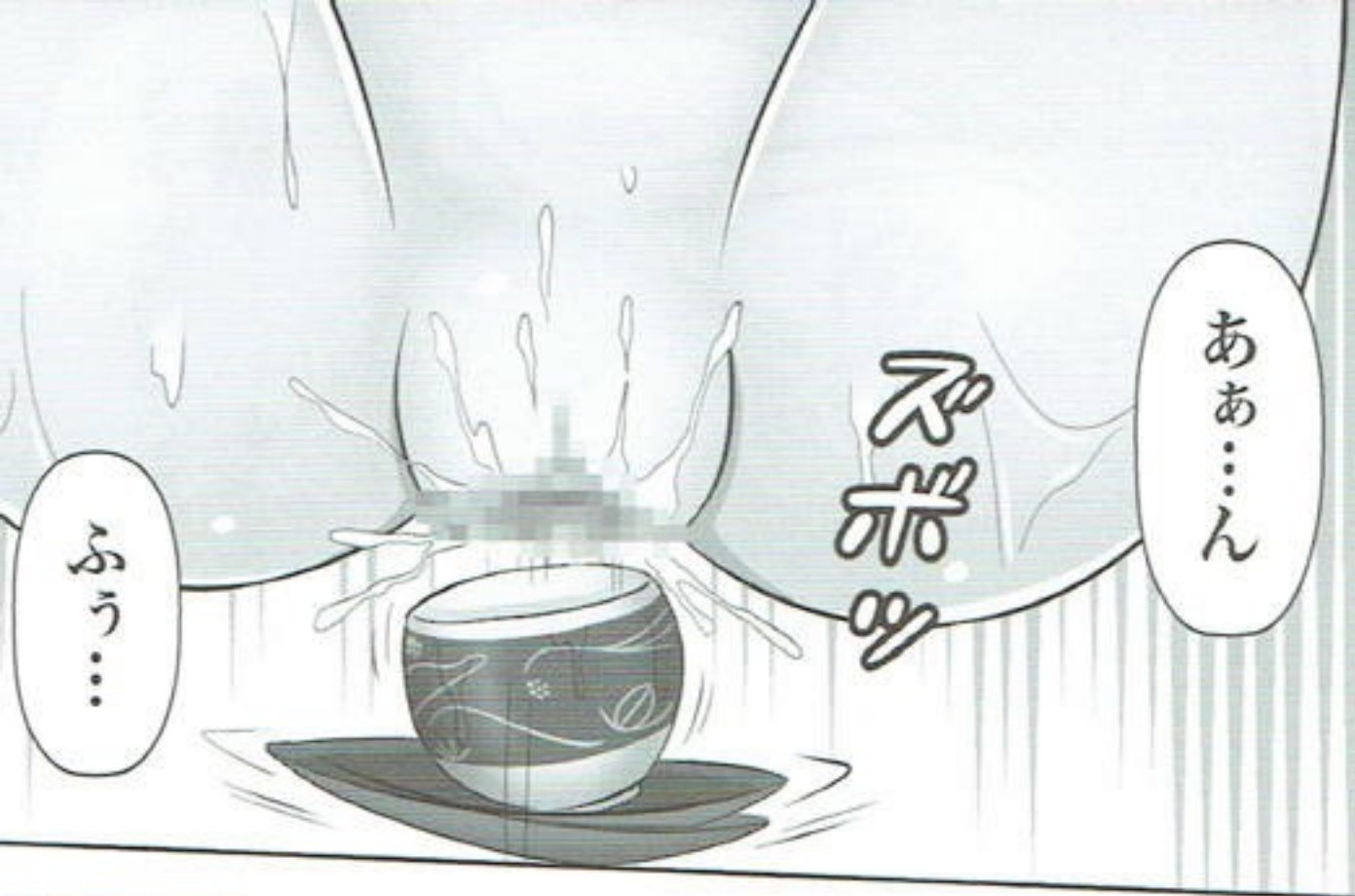


お疲れ様です、提督。

お茶を淹れますので  
休憩にいたしませんか？

パタン

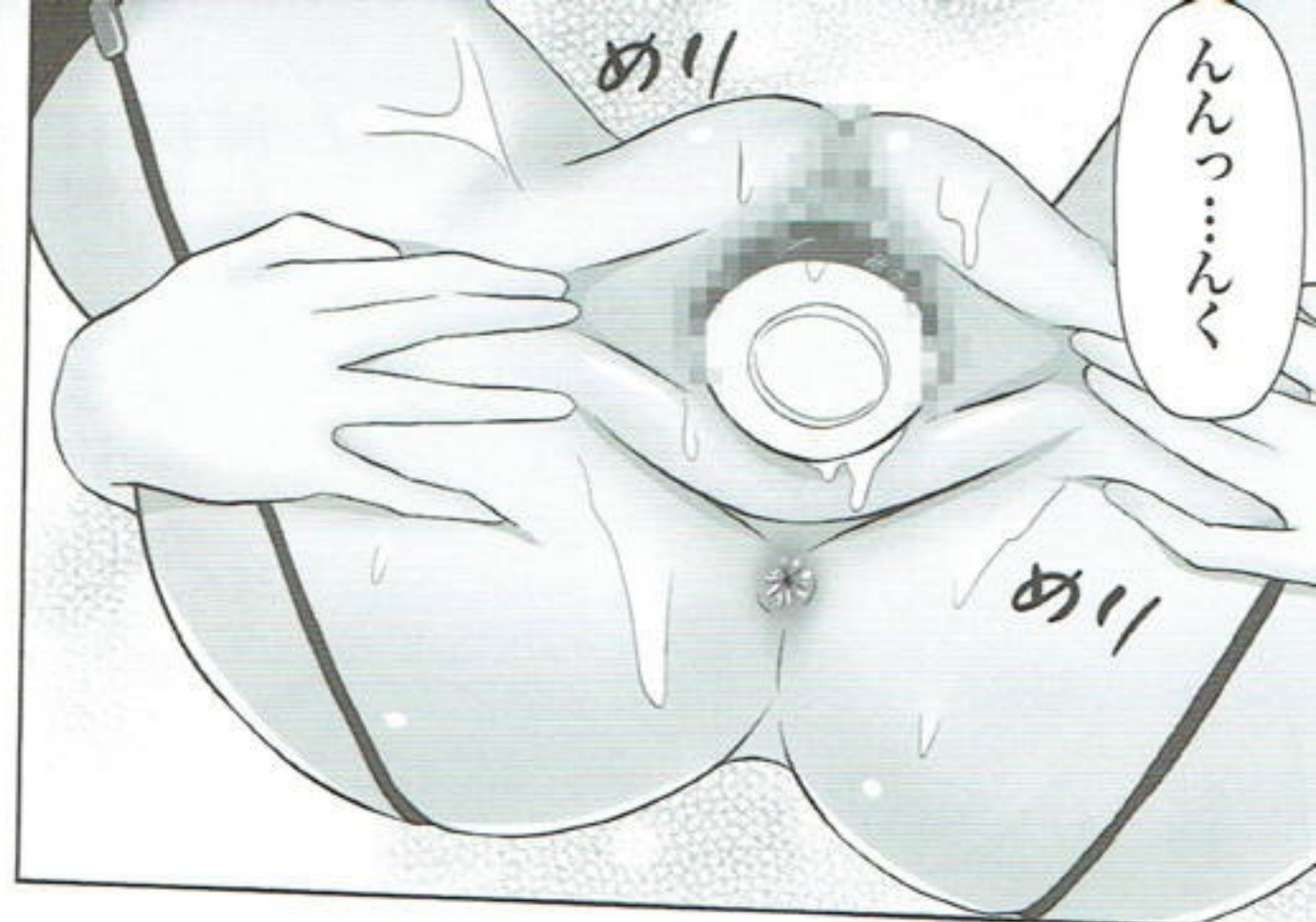




ふう...

あぁ...ん

あぁ...ん



めり

んっ...んく

めり



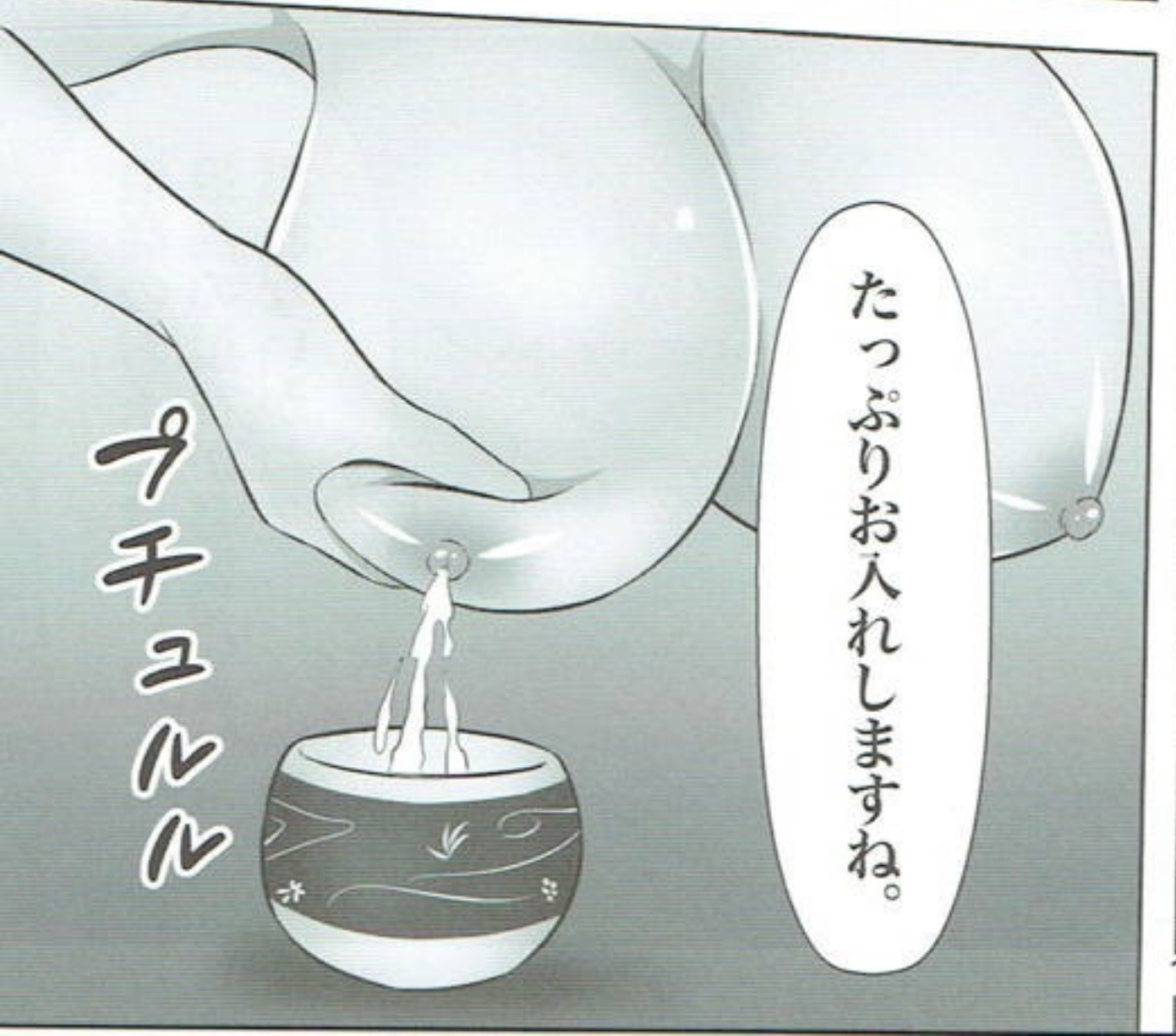
あぁ、頼む。

ぶるん

提督、ミルクは  
入れますか？



はぁ...はぁ...  
お茶を淹れますね。



プキユルム

たっぷりお入れしますね。



さすが高雄くん、  
素晴らしいお茶だ。

だが一つだけ  
駄目なところがある。

有難うございます。  
提督。一つですか…  
何かしら。

それはこの湯呑だよ！

ずるずる

スル

バク

最高のお茶には  
最高の湯呑が必要だと  
思わないかね？

高尾くんなら  
持っているはず！

そうですけど…

そ、それは…



最高の湯呑を  
この中に！

だ、だめえ〜！  
そこ…子宮…  
引っ張らないでー

グイッ

ズゴオッ

で、出ちやう

ぷる  
ぷる

これが高雄くん  
の子宮か！  
色・形・大きさ  
全て素晴らしい！

そんな高雄くんの  
子宮にこれを  
プレゼントしよう。

ポトッ

ううっ、お腹痛いっ！  
何を入れたの？

卵子の成長スピードが  
数十倍なる薬だ。

卵巣がパンパンに  
膨れ上がってきたな！

最高のお茶が飲めそうだ。  
高尾くんも私の秘密部屋  
に案内しよう。



金剛くん、鹿島くん  
お茶の時間だ。

ハア

今日は高尾くんが  
最高の湯呑を用意  
してくれたぞ。

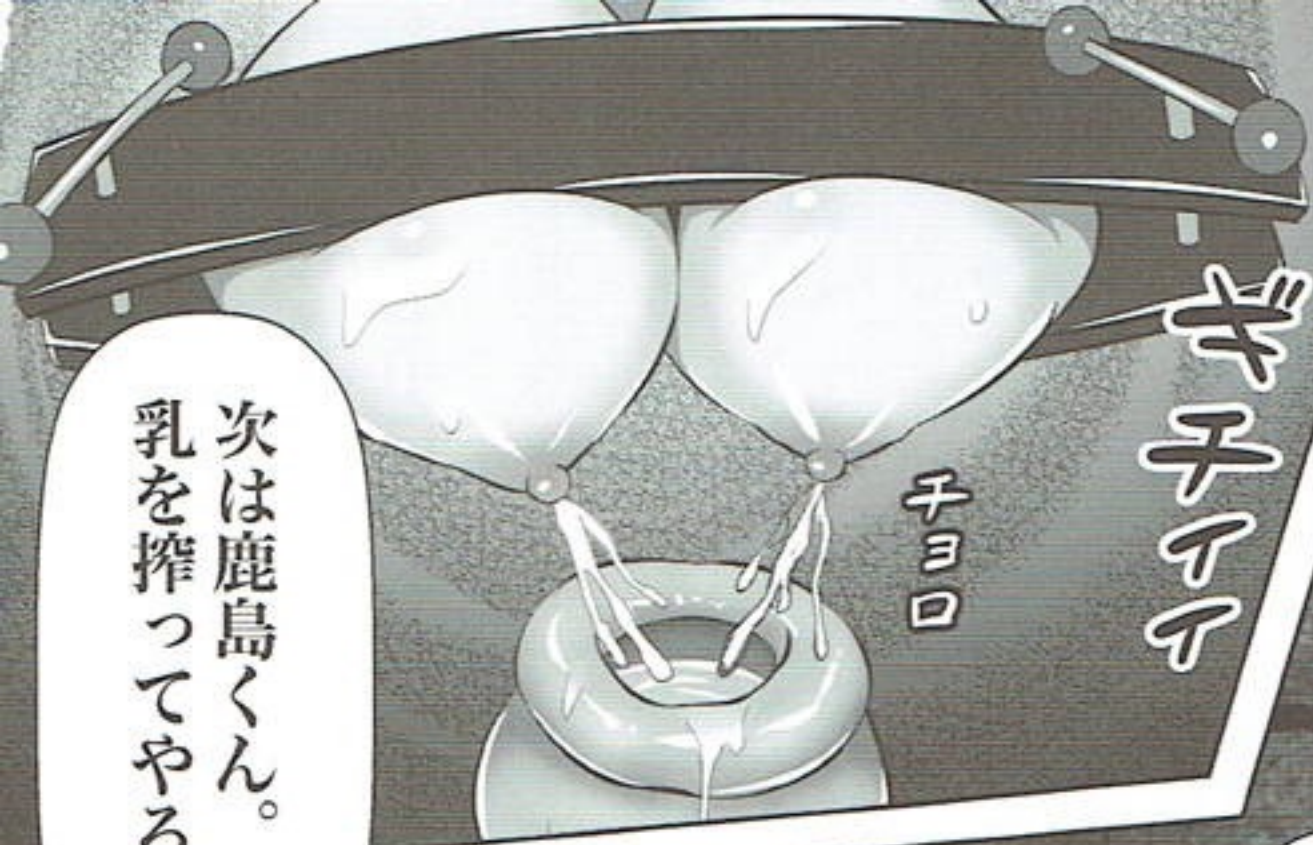
ハア

ハア

まずは、金剛くん  
お茶を淹れてくれ。

シヤアアア

は、はい…  
テイトクのために…  
お茶…淹れます



次は鹿島くん。  
乳を搾ってやろう。

はい…ミルクいっぱい  
搾って…ください…

ハア



最後に高尾くんの  
卵巣を搾って完成だ!

ギョジ

ギョジ

ダ、ダメエ〜!  
卵巣潰れちゃう!

プクプクプク

ほら、高尾くんの  
卵子がプカプカ  
浮かんできたぞ!

では、いただきます。

そ、そんな…わたしの  
卵子食べられちゃうの?!

プチッ

プチッ

ごっくん…  
うむ、十分に成長した  
高尾くんの卵子。  
プリプリした食感が最高だ。

あああつ!  
いやあああ!



## あとがき

こんにちは！きしめんです。  
拙い漫画を最後まで読んでいただき本当にありがとうございます。  
最近は子宮脱にハマっております。  
規制が厳しい中、内臓表現は修正無しでもいけるのがいいなあと思ってます。  
まあ、それをエロいと感じられるかは人それぞれですけど。

あと、卵子食ってどうかな？  
精飲があるのだから、  
その逆があってもいいんじゃないかな？  
と思うのだけど。  
二次元なら卵子の大きさや数を増やす  
魔法がいくらでも使えるんで、  
色々エロいことが出来ると思うんだよね。  
反響があれば今後の作品で  
取り込んでいこうかなと思います。

次回は夏コミ参加予定です。  
グリムガルのシホルちゃんの本です。  
モンスター姦だけど、あまり突飛なことはせず  
シンプルにネチネチ責めるような感じに  
しようかと思ってます。

最後に今年初めに描いた  
アスタリスクの綺凜ちゃんの  
脱・膀胱子宮直腸を載せておきます。

それではまた。

## 奥付

発行日：2016/5/8  
印刷：ねこのしっぽ様  
発行者：葉月一日/きしめん  
連絡：mizocombi@gmail.com  
Pixiv：<http://pixiv.me/medossa>  
Blog：<http://joukyusha.blog.fc2.com/>

無断転載・複製・複写・インターネット上へのアップロードを禁止します。  
18歳未満の購入・閲覧・貸出しを禁止します。





2016.5.8 Houraigekisen!Yo-i!25

Oishi-i otya no irekata

Hazuki Tuitachi by Kishimen